

アマチュア局免許申請書並びに無線局事項書及び工事設計書（特例様式）

東北総合通信局長 殿

申請する日付を記入

令和 年 月 日

印紙を貼る

収入印紙をはるところ 4,530円
(この欄にはりきれないときは、別紙にはると書いて、日本産業規格A列4番の用紙にはってください。)
(必要額を超えて収入印紙をはっている場合は、申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入してください。)

アマチュア無線を はじめたいので 申請します。

(電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。)

また、免許を受けたら、免許の証明書をください。

(また、上記の申請に併せて、電波法第14条の2の規定により、免許記録に記録されている事項を証明した書面の交付を請求します。)

免許を受ける方の住所・氏名を記入

1 申請者

住 所	〒(980-8795) 宮城県仙台市青葉区本町3-2-23
	国籍(外国人のみ記載) []
氏 名	フリガナ トウホク タロウ 東北 太郎

2 電波法第5条に規定する欠格事由

処分歴の有無にチェック

電波法又は放送法に基づく処分歴等(同条第3項)

☐有☒無

3 免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 希望する免許の有効期間	☒ 5年 ☐ 年 月 日まで(5年未満の希望する日)
③	

希望する有効期間にチェック

電波利用料を前納するかどうかチェック

4 電波利用料の前納(2年目以降の前払)

① 電波利用料の前納の 申出の有無	☒ 有 ☐ 無(毎年納付)
② 電波利用料の前納に 係る期間	☒ 無線局の免許の有効期間まで前納します(5年分納付)。 ☐ 3年(4年分納付) ☐ 2年(3年分納付) ☐ 1年(2年分納付)

5 申請の内容に関する連絡先

申請者と同じ場合はチェック

氏 名	フリガナ ☒ 上記1と同じ
電話番号	000-0000-0000
電子メールアドレス	xxx@xxxx.xx.jp

メールアドレスは任意

無線局事項書及び工事設計書

6	免許の番号	※記載不要		A第	号
7	申請（届出）の区分	開設			
8	住所及び氏名	上記 1 と同じ			
9	無線従事者免許証の番号	IXXN1234			
		☐ 無線従事者免許証と同時申請			
10	無線局の目的・通信事項	アマチュア業務用・アマチュア業務に関する事項			
11	呼出符号	※記載不要			
12	無線設備の常置場所	☒ 上記 1 及び 8 の住所と同じ			
13	移動範囲	移動する（陸上、海上及び上空）			
14	電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	☒ 指定可能な全ての電波の型式、周波数及び空中線電力			
15	備考	旧コールサイン希望 JO7〇〇〇			
16 工事設計書	第	送信機	適合表示無線設備の番号	002-000000	
	2 台以上無線機を使う場合は、送信機番号を決めて記入			技適番号を記入	
	第	送信機	適合表示無線設備の番号		
	第	送信機	適合表示無線設備の番号		
	第	送信機	適合表示無線設備の番号		
	その他の工事設計			☐ 電波法第 3 章に規定する条件に合致する。	

従事者免許証（第〇級アマチュア無線技士）に記載の、アルファベット・数字の記号を記入

ここにチェックしただけでは、無線従事者免許証の申請とはなりません
別途、無線従事者免許証の申請が必要です

必ずチェック

申請者住所と同じ場合はチェック

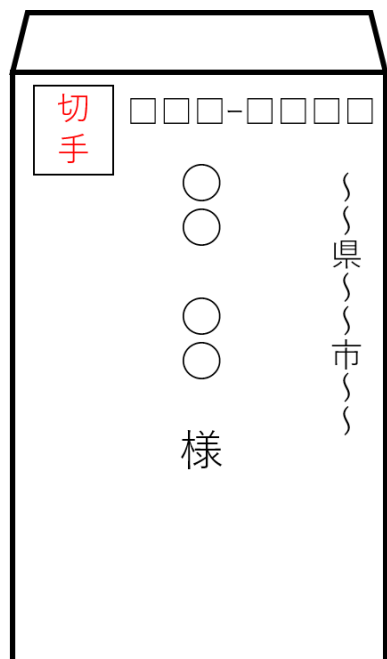
以前使っていたコールサインを記入（再び使いたい時）

必ずチェック

総合通信局に提出するもの

- ・アマチュア局免許申請書並びに無線局事項書及び工事設計書（特例様式）
- ・返信用封筒（郵送での免許事項証明書受取を希望する場合）※窓口受領を希望する方は不要です
- ・旧コールサイン証明書類（失効から5年以上経っていて、旧コールサインを使用したい場合）
- ・その他図面、開設同意書等、開局に必要な書類がある場合は、その書類

郵送での受取を希望する場合は、返信用封筒を一緒にお送りください。



・郵便番号、住所、氏名を記入

・封筒の大きさ、重さに合わせた金額の切手を貼る

参考：定型封筒 50g まで 110 円